部活動看護輪番制による業務の軽量化について

北茨城市立常北中学校

部活動の複数顧問制を実施できない規模の学校において、部活動看護輪番制によって行って業務の軽量化を行っている事例を報告します。

- 1 学校の現状
 - 部活動数11部、顧問可能教員数18人
 - ・ 2部活動を約3人で担当
 - 部活動時間 平日:16:00~18:00 休日:4時間(準備片付けを含む)
- 2 部活動看護の分担

野球部顧問A先生、サッカー部顧問B先生、野球・サッカー部副顧問C先生が、部活動看護を輪番で担当する。

曜日	土・日	月	火	水	木	金
		休養日				
野球部	A先生		A先生	C先生	A先生	C先生
サッカー部	B先生		B先生	C先生	C先生	B先生

- 3 勤務時間の比較 ※() は超過在校等時間
- (1) 顧問、副顧問が同時に看護した場合
- !○顧問

休日練習 4時間(4時間)

平日の練習 2時間×4日

(1時間30分×4日)

計 12時間(超過在10時間)

i○副顧問

平日の練習 2時間×4日

(1時間30分×4日)

計 8時間(超過在6時間)

(2) 部活動看護輪番制の場合

○顧問

休日練習 4時間(4時間)

平日の練習 2時間×2日

(1時間30分×2日)

計 8時間(7時間)

!○副顧問

平日の練習 2時間×3日

(1時間30分×3日)

計 6時間(4.5時間)

- (3) 輪番制看護による勤務時間の削減
 - ○顧問
 - 12時間-8時間=4時間(3時間) 週あたり4時間(超過在校等時間3時間)の削減
 - ○副顧問
 - 8時間-6時間=2時間(1.5時間) 週あたり2時間(超過在校等時間1.5時間)の削減

部活動看護輪番制により週平均3時間の削減が可能になる